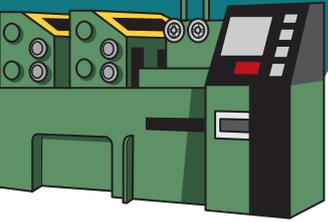


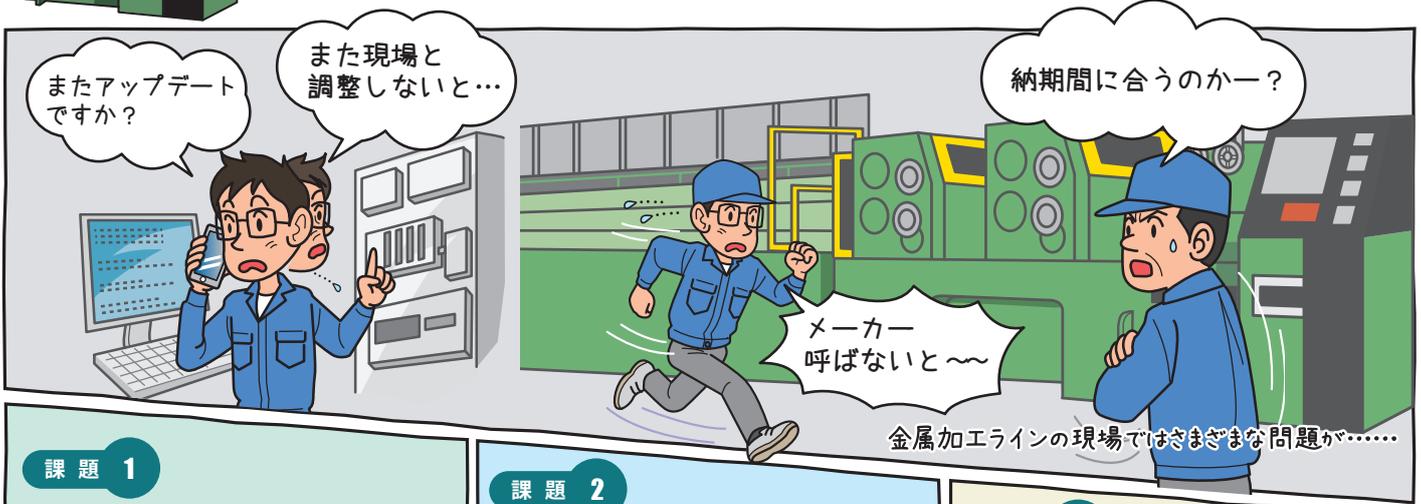
## Case Study

金属加工装置メーカー  
ストラタ工業



# 製造装置のシステムの管理・保守でエンジニアが右往左往。 顧客の生産性を向上して、自社の競争優位性を高めたい。

金属加工装置メーカーであるストラタ工業（仮名）は、高品質の金属加工装置を世界中の顧客に供給しています。これらの加工装置は複数のユニットで構成され、その制御・監視のためにユニットごとにスタンドアロンのPCを配置していました。しかし、アプリケーションの管理・保守を担当する自社のエンジニアに膨大な業務負荷がかかるなどさまざまな課題が……。



### 課題 1

装置制御用のPCがバラバラで管理が大変！  
エンジニアのやりくりにも支障が…

あれもこれもPC入れ替えだ  
こっちはソフトウェアバージョンアップ…

また現場にいかなくちゃ

### 課題 2

1台のPC故障が製造装置全体に影響！  
装置の安定稼働が競争力に直結するの…

アラート出てるんだけど、また止めるんですか？

### 課題 3

装置の稼働状況が見えない、予測できない、  
保守対応に追われて、新しい提案ができない…

どこが問題なのかわからない……

まだですか？

良かった！

こちらからやっておきます！

リモートからラクラク管理♪

アラート出ても大丈夫！  
冗長化構成なので止まりません

24時間365日の監視で、障害リスクにも早めに対応

生産計画通りに進むね！

ご安心ください

## これで解決！



Stratus ztC Edge

## バラバラだったPCをエッジコンピューターに集約。 24時間365日“止まらない”システムで、 運用・保守の効率を飛躍的に向上。

Stratus ztC Edge（ストラタス ジーティーシー エッジ）は、業務を止められない重要な産業分野のために専用設計されたエッジ・コンピューティングです。複数のアプリケーションを信頼性の高い仮想化基盤に集約。これまでにない容易な管理と高い稼働率を実現し、製造・加工装置に新たな価値をもたらします。

詳しくは裏面で



# “止まらない”システムで製造・加工装置の信頼性を向上し、保守の人材不足も解決。 データの蓄積と可視化により、プロアクティブな保守を実現するなど、 顧客の業務効率改善にも貢献できます。

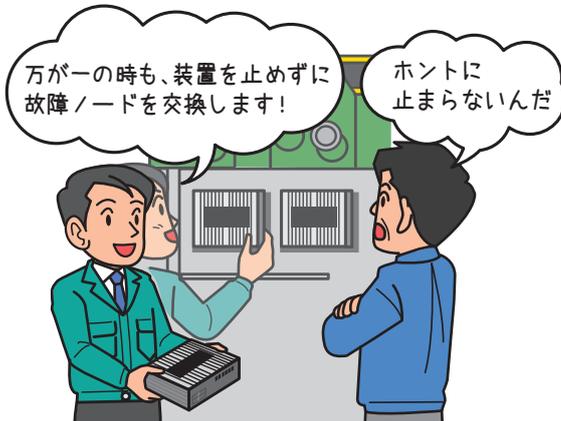
## 複数のアプリケーションを ztC Edge 上の仮想化環境に集約。 効率のよい一元的管理で製造・加工装置の価値を高めます。

ストラタ工業の従来のシステムでは、ユニットごとに異なる複数の PC をバラバラに管理しなければなりません。そのため、ソフトウェアの更新やリビジョンの管理など、運用・保守を担当するエンジニアに多大な負荷がかかっていました。また、1台の PC で問題が発生した場合、その診断や再セットアップなどに3日ほど要していました。しかし、このような課題も ztC Edge の導入ですべて解決されました。複数のアプリケーションを ztC Edge 上の仮想化基盤に集約。リモートから簡単に効率よく管理でき、加工装置の稼働状況の可視化と迅速なトラブルシューティングが可能になりました。ソフトウェアの更新などもまとめてできるため、自社エンジニアの負荷を大幅に削減できました。



シンクライアントの活用により、どこからでも手元のタブレット端末でリアルタイムに表示・操作することも可能です。

## 高度に自動化された冗長構成で“止まらない”製造装置が現実。 スーパーエンジニアがいなくても、高い稼働率で顧客の生産性を向上できます。



プラグイン & フルユニット交換で簡単・安心、自動的に再同期され、冗長構成に戻ります。

複数の PC を利用するという事は、障害ポイントも複数存在するという事になります。1台の PC で障害が発生した場合、その影響が装置全体の稼働に影響を及ぼす可能性もあります。当然、冗長性も確保できません。

一方、ztC Edge は、24時間365日稼働が可能な高い可用性を実現します。ztC Edge は、冗長化された2台のノードで構成されており、それぞれが自律的に相互に監視を行います。万が一、障害などが発生した場合、自動的に別の安全なノードへと処理を引き継ぎ、人手を介することなく無停止で稼働を継続させます。故障ノードの交換もシステムを止める必要がないため、保守対応の負荷も大幅に削減。導入・設置も短時間で容易。装置の安定稼働のために、もはやスーパーエンジニアは必要ありません。ztC Edge の導入により、製造ライン全体の稼働率も上がり、顧客からも高く評価されています。

## 稼働状況の可視化により、プロアクティブなサービスが可能。 “ゲーム・チェンジャー”として、新たな価値をもたらします。

ztC Edge がもたらす価値は保守業務の効率化や顧客の生産性向上ばかりではありません。ストラタ工業では、ztC Edge の導入を機に、新しいビジネスモデルの構築を進めています。

ztC Edge によって装置の稼働状況のデータをリアルタイムに収集。24 時間 365 日リモートから監視し、それらのデータを分析することにより、これまでにないプロアクティブな保守サービスが可能になるのです。

ストラタ工業では、ztC Edge の卓越した機能を活用して、製造加工装置の供給だけでなく、質の高い製造環境を持続的に提供する、より付加価値の高いサービス型ビジネスモデルへの転換を図っています。ztC Edge は、ストラタ工業と顧客の双方に真の DX を実現、“ゲーム・チェンジャー”としての役割も果たしているのです。



日本ストラタテクノロジー株式会社

〒102-0085 東京都千代田区六番町6 勝永六番町ビル  
TEL. (03)3234-5562 (マーケティング部)  
FAX. (03)3234-6733  
E-mail: ftserver.jpn@stratus.com

販売パートナー